



身近な医療のパートナー かかりつけ医・歯科医・薬剤師

健康増進課 ☎ 85-6167

皆さんは、病気の治療などで行く診療所を決めていますか。

今は健康で病気とは縁がない人でも、普段から決めている診療所があれば、突然病気がかかった時など、いざという時に安心です。

また、小さな体調の変化や健康状態の不安など、気軽になんでも相談できるかかりつけ医などがあれば、適切なアドバイスが受けられます。
この機会に、身近な医療のパートナーについて考えてみませんか。

かかりつけ薬剤師とは



患者さんに合った処方薬や市販薬を確認したり、いつでも気軽に薬やサプリメントなどの相談をすることができ、薬剤師のことです。
過去に処方された薬や相談内容を把握しているため、体調や体質なども理解した上で、薬に関する的確なアドバイスをしてくれます。

かかりつけ歯科医とは



口頃から口の中の気になることを相談できる歯科医師のことです。
口の中を清潔にしないと、体の健康に悪影響を及ぼすことがあります。生涯を通じて口の中の健康を維持するために、適切なアドバイスや治療などをしてくれます。

かかりつけ医とは



健康に関することを相談でき、必要な時には専門医療機関などを紹介してくれる医師のことです。
普段から同じ診療所に通うと、日頃の健康状態を知ってもらえるため、的確な診断やアドバイスをしてくれます。
また、家族の健康に関する相談もできて安心です。

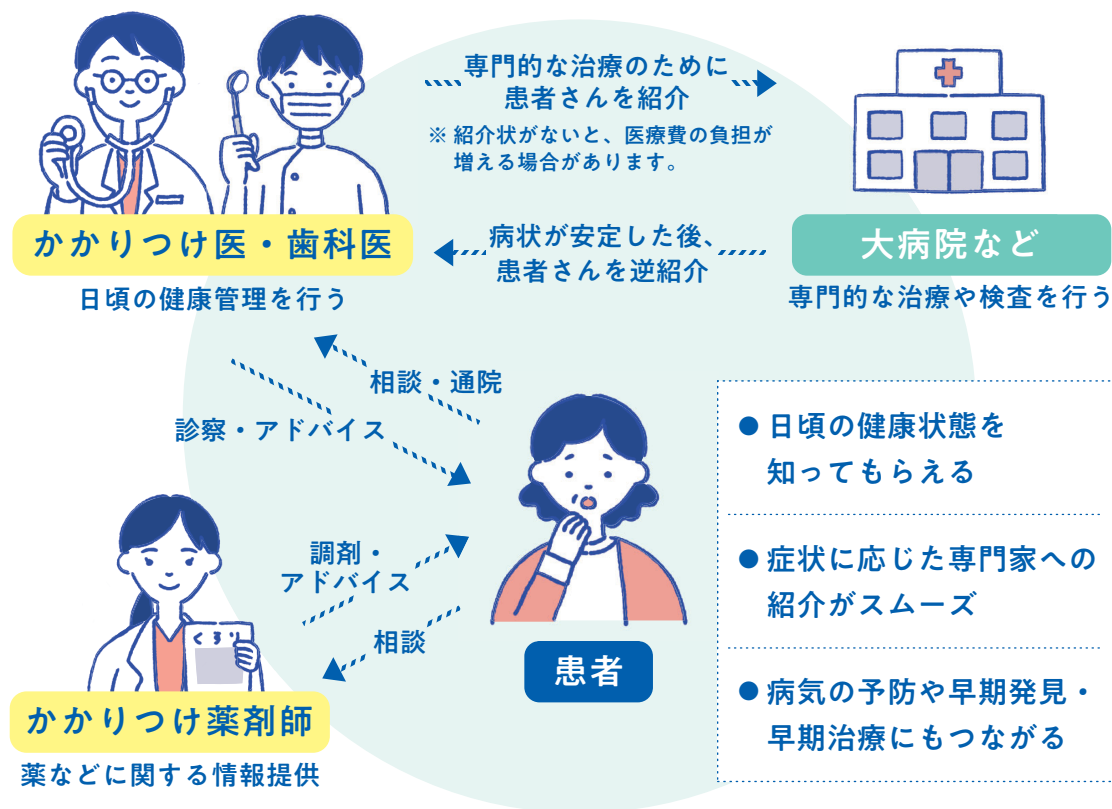
小児かかりつけ医制度を知っていますか？

小児かかりつけ医制度とは、「子どもにかかりつけ医をもちましよう」という国が定めた制度です。

小児かかりつけ医は、病気の診療だけでなく、子どもの発達段階に応じた助言・指導、健康相談なども行います。健康と成長を見守り、子育てと一緒にサポートする存在です。大切な子どもの健康のために、信頼できる小児かかりつけ医をもっておきましょう。

かかりつけ医などをもつメリット

かかりつけ医などを選ぶ際のポイント



説明が分かりやすく、安心できること

説明が自分にとって分かりやすいか、診察結果や今後の治療方針などを理解しやすく話してくれるかなど、分かりやすさの受け止め方は人それぞれです。説明がよく理解でき、安心できる医師などを選びましょう。

健康に関することを何でも相談できること

患者さんとのコミュニケーションから得られる情報は、医師などにとって、その後の治療においても、適切に診察する上で大切な情報となります。症状の伝えやすさや健康面での相談のしやすさはとても重要なポイントです。

身近で頼りになること

受診のしやすさという観点からも、かかりつけ医などは身近であることが望ましいです。なるべく住んでいる地域や職場などの近くにかかりつけ医などを持ちましょう。

医療機関を探す ▶▶▶
「あいち医療情報ネット」

あいち医療情報ネットとは、診療科目や診療日時、対応可能な疾患・治療内容など、医療機関の詳細を知ることができる情報サイトです。身近な医療機関・かかりつけ医などを見つける一助となります。医療機関の適切な選択のために、ぜひ活用しましょう。



対談

市民の健康を一緒に守る 医師・歯科医師・薬剤師



市政だより

市医師会・市歯科医師会・市薬剤師会の各会長に、実際にかかりつけ医・歯科医・薬剤師として日頃から患者さんの健康をサポートしている立場から、市民の皆さんがかかりつけ医などをもつ際のアドバイスなどを伺いました。



市歯科医師会
川口剛 会長



市医師会
前田誠司 会長



市薬剤師会
林きよみ 会長

■それぞれの立場から、かかりつけ医などの役割について教えていただけますか。

前田会長 かかりつけ医は自分で選択するものです。また、自由に変更することもできます。自分が信頼できると思った医師であれば、「かかりつけ医」と呼んで差し支えありません。また、かかりつけ医は一人に決める必要はなく、複数の診療科に通院していれば、それぞれの医師をかかりつけ医と呼ぶことができます。

かかりつけ医をもつことで日頃の皆さんの健康状態を知ってもらうことができ、症状に応じた専門医への紹介がスムーズになって、病気の予防や早期発見・早期治療につながります。

川口会長 かかりつけ歯科医は、乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じた歯科医療や予防、指導を行います。お口の健康は全身の健康に影響するので、生涯にわたりお口の機能を守ってお手伝いをします。

また、多職種と連携を取り、訪問

診療も行うほか、健診や保健活動も行います。かかりつけ歯科医として歯科から健康への総合案内所のような役割ができればと考えています。

林会長 薬局は医療機関の近くにある事が多いので、受診ごとにその近くの薬局を利用する、という人は多いのですが、自分のことを良く理解してくれて信頼のおける薬剤師がいる薬局でお薬を受け取る方が、より安心して医療を受けることができます。

治療の要である薬の効果を最大限、副作用を最小限にするために、患者さん自身の情報や過去の履歴なども活用して判断し、お薬の効能や使い方をしっかり理解していただくために説明をしながら薬剤師はお薬をお渡ししていますので、かかりつけ薬剤師は重要です。

■かかりつけ医などをまだもっていない人に、もつきっかけになるアドバイスをいただけますか。

前田会長 ご自身が病気になる時や健康診断、予防接種などで診療

所を受診した際、またはご家族の付き添いで受診した時などに、その診療所の医師との会話から信頼できそうな医師か、いろいろ相談できそうな医師かを考えて、自分のかかりつけ医としてふさわしいかどうかを判断して頂ければよいと思います。



かかりつけ医を選ぶ上では、相性が良いということが最も重要です。

川口会長 市では妊産婦歯科健診、すこやか歯科健診、後期高齢者歯科健診など多くの歯科健診を実施していますので、これらを利用し、歯科医院を受診してみてください。そして、日頃から気になっている事を相談してみることで、信頼できる先生かどうかかわかると思います。虫歯や歯周病などお口の病気は、症状が出るころには重症化していることが多いので、健診をきっかけにかかりつけ歯科医を見つけるのもよい方法だと思います。

林会長 薬局を1か所にまとめることで、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることに気付いたり、お薬の相互作用や患者さんが忘れていたア

レルギーなどに気付いたりすることができません。処方箋の薬だけでなく、市販のお薬や健康食品も患者さんに合わせたものをお勧めすることができます。また、顔なじみのある薬剤師がいれば、気軽に薬や健康についての相談をすることができまので、かかりつけ薬局を決めてみてはいかがでしょうか。

■最後に、市民の皆さんへメッセージをお願いします。

前田会長 自分のかかりつけ医を決めて、同じ診療所を受診するようにすると、その診療所のカルテに自分の医療データが蓄積されます。また、自分の人となりや、抱えている事柄などの背景がその診療所の医師に分かるようになります。このことが、早期の診断や治療を可能にして、医療事故などを無くすことにつながります。

ご近所のお医者さんの中で、信頼ができて話しやすい先生がいたら、その先生を「かかりつけ医」と決めて、問題が無ければなるべくその先生の診療所を受診していただきたいと思えます。

川口会長 「うちの子歯の数が足りない?」「転んで歯が抜けちゃった」「お口にできものができた」「最近食事の時間がかかる」「おいしく食べられない」「なぜか時々むせる」など、こんな時にかかりつけ歯科医がいればとっても便利です。なんでも解決できるわけではなくても、解決する方法を考えて教えてくれます。

どんな事でも早めの対応が大切です。かかりつけ歯科医を上手に利用し、自身や家族のお口の健康を維持してください。



林会長 薬局は地域に開かれた場所であり、まちの保健室のような役割を担っています。かかりつけ薬局なら処方箋が無くても立ち寄っていただき、いつでも健康・病気・介護などの相談をしていただいて構いません。

また、世の中にあふれる健康情報に振り回されそうになった時にも、ぜひ、かかりつけ薬剤師を頼ってみてください。



////////// 安心して自宅で過ごすための「在宅医療」 //////////

病気やケガなど、さまざまな理由により医療の継続が必要で、通院が困難となった人でも、「在宅医療」を受けることで、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送ることができます。日頃から自分の健康状態を把握してくれる、身近で頼りになるかかりつけ医・歯科医・薬剤師をもっていると、在宅医療を考えるとときに相談しやすくなります。

